

■ パラグアイ

研修員受入実績

分野 年度	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
	計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源					科 学 ・ 文 化
27~63年度	877	27	63	8	23	15	159	138	59	47	6	33	11	44	2	73	2	145	16	6	2,524,376
63年度	81	3	16		1	2	6	12	4	3	1	5	2	2		8		14	2		
	33		3		1			9	1	3		2		1		2		10			316,123
	114	3	19		2	2	6	21	5	6	1	7	2	3		10	1	24	2		

(注) 63年度人数欄の上段は新規分、中段は継続分、下段は新規分と継続分の合計。以下同じ。

専門家派遣実績

分野 年度	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
	計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源					科 学 ・ 文 化
短期	199	3	2			4	44	19	23			3				5		89		7	
長期	156	2	1	1	1	20	58	21	15	1				1		9		24		3	
分類 不能	103	5	2			18	30	9	10		1			1		15		8			
合計	458	7	7	5	1	42	132	49	48	1	4			2		29		121		10	
63年度	20						3	1	1									14		1	
	7	3						1	1									2			
	27	3					3	2	2									16		1	
長期	18					2	9	1	1									5			
合計	39	1	1	1	1	4	17	1	6					1		4		3		1	
63年度	57	1	1			6	26	2	7					1		4		8		1	
	38					2	12	2	2									19		1	
	46	1	3	1	1	4	17	2	7					1		4		5		1	
合計	84	1	3	1	1	6	29	4	9					1		4		24		2	

調査団派遣実績

分野 年度	計画・行政		公益事業		公共・公益事業		農林・水産		鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
	計画	行政	公益事業	公共・公益事業	農林	水産	鉱工業	商業	観光	人的資源		科学・文化							
27~63年度	10	65	53	138	17	99	50	128	55	4	4	5	56	67	6	5,507,320			
63年度	5	28	13	13	32	5	3	4	3	4	1	2	2			515,572			
	5	28	13	13	32	5	3	4	3	4	1	2	2						

青年海外協力隊派遣実績

分野 年度	計画・行政		公益事業		農林・水産		鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
	計画	行政	公益事業	公共・公益事業	農林	水産	鉱工業	商業		観光	人的資源	科学・文化					
27~63年度	3	6	1	16	28	4	14	1	14	47	50	28	4	2,024,698			
63年度	4	1	1	3	14	2	2	1	5	4	8	2		447,431			
	5	1	1	3	14	2	7	3	7	20	21	8					
	5	1	1	3	16	3	7	3	7	24	29	10					

移住者送出実績

分野 年度	計画・行政		公益事業		農林・水産		鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
	計画	行政	公益事業	公共・公益事業	農林	水産	鉱工業	商業		観光	人的資源	科学・文化					
27~63年度	1	1	1	34	3	1	4	1	4	3	11	3	7,093				
63年度			1	3	2						4		8				
			1	3	2						4		8				
			1	3	2						4		8				



||||| 計画・行政分野 |||||

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関 連 事 業
環境保全用機材 (当年度分)	一式	34,789	アスンシオン大学基礎科学部	一般単独機材	研修員受入

開発調査事業

プロジェクト名	予調査 算内容 区分 分類	概 要	相手国の調 査団受入先	調 査 業 務 受注企業名
イパカライ湖流域 水質汚濁対策計画	開 1	アスンシオン市の東約30kmに位置するイパカライ湖流域の水質汚濁対策を策定するマスタープラン調査を行うもので、昭和63年度は昭和62年度に引き続き本格調査を実施し、中間報告書を提出した。	企画庁	国際航業㈱ ㈱建設技術研究所

||||| 公共・公益事業分野 |||||

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 (事業別・期間)	各種チームの派遣		専 門 家 派 遣		機 材 供 与 (除携行機材)		カウ ン ター パー ト 受 入		
	年 度	形 態	62年 度まで 累計	63 年 度		年 度	金 額 (千円)	年 度	人 数
				継続	新規				
パラグアイ電気通信学園 (仮称)	62	予備調査							

パラグアイは経済開発の推進には有能な人材育成が重要課題として、教育・訓練機関の充実に力を入れている。

パラグアイ電気通信学園に対してわが国は、これまで単発専門家ベースの技術協力を長年にわたり実施してきており、高い評価を得ている。

パラグアイはこれまでのわが国の協力を踏まえ、学園の設備の充実を図り、特に電気通信技術のデジタル化に対応し得る技術者の育成を目的にしてプロジェクト方式の技術協力を要請してきた。

これに対し昭和63年2月に予備調査団を派遣した結果、現在の学園校舎では、スペースも狭いため新しい機材の導入も困難であり、施設の拡充が必要と判断された。現在、学園に対しては無償資金協力により、建物施設の建設を行うことが検討されているため、無償資金協力の進捗と連携して計画を進めることになっている。

開発調査事業

プロジェクト名	予調査内容区分	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
アスンシオン首都圏都市交通施設整備	開4	アスンシオン首都圏都市軸形成のため、①主要幹線道路の改良・拡幅、②マイクロセントロ地区内街路改善、③公共輸送関連施設（バスターミナル）にかかるフィージビリティ調査を行うもので、昭和63年度は昭和62年度に引き続き本格調査を実施し、最終報告書を提出した。	アスンシオン市庁	八千代エンジニアリング(株)

農林水産分野

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 (事業別・期間)	各種チームの派遣		専門家派遣			機材供与 (除携行機材)		カウンターパート 受入	
	年度	形態	62年度 まで 累計	63年度		年度	金額 (千円)	年度	人数
				継続	新規				
アスンシオン市中央食品卸売市場改善計画 (中央食品卸売市場の改善) 〔産業開発協力事業〕 (当初 R/D 協力期間) 56.12.7~60.12.6 (延長 R/D・フォローアップ 協力期間) 60.12.7~63.12.6	54	事前調査							
	56	実施協議				57	72,029		
	57	計画打合せ				58	81,628		
	58	巡回指導				59	41,074		
	59	巡回指導	15	2	1	60	31,748	56~62	16
	60	エバリュエーション				61	17,898	63	2
	61	計画打合せ				62	21,612		
	62	エバリュエーション				63	10,308		
	63	巡回指導							

中南米

パラグアイの首都アスンシオン市には従来卸売市場が存在しなかった。このため公設小売市場を中心として小売と卸売業者店舗が無秩序に乱立し、市場流通機能の混乱、不衛生状態、交通マヒ等の問題が発生した。この状態を改善し正常な卸・小売市場の整備を図るため、昭和56年9月に世界銀行の借款によりパラグアイに初めて中央食品卸売市場が建設された。本プロジェクトは新設された卸売市場に対し、その運営・管理機能の充実を図ることを目的として開始された。

昭和63年度は協力の最終年度であり、プロジェクトの主要課題であった①市場条例の改正と施行、②市場会計の健全化、③標準建値の算出と利用、④品質管理基準の設定と普及、⑤市場流通情報に関するコンピューターマニュアルの作成等について総括的な技術指導を行い、7年間にわたる協力を終了した。

家畜繁殖改善計画 〔農林水産業協力事業〕 (当初 R/D 協力期間) 57.12.3～62.12.2 (延長 R/D 協力期間) 62.12.3～1.12.2	56	事前調査							
	57	実施協議							
	58	実施設計				58	81,578		
	58	計画打合せ				59	106,778		
	59	実施設計	40	3	2	60	82,723	57～62	18
	59	巡回指導				61	45,113	63	1
	60	巡回指導				62	5,902		
	61	実施設計				63	32,821		
	62	エバリュエーション							

パラグアイの基幹産業である牧畜業は畜産技術の立ち遅れから不振の状態にある。そこで、これを解決するために、家畜人工授精技術の確立及び普及によって同国の牧畜業の振興を目的に次の協力事業を行った。
①家畜人工授精技術の開発及び普及、②家畜繁殖にかかる疾病対策及び栄養対策。当初5年間の協力期間が終了し、各分野の基本的事項にかかる技術移転はほぼ達成され、人材も養成された。協力の成果をさらに高め、技術の普及・定着を図るため、昭和63年度はストロー精液の使用、繁殖障害疾病にかかる診断液の製造、診断方法、改良草地についての牛の栄養調査及び飼料調査等についての技術につき、フォローアップを実施した。

中部パラグアイ森林造成計画 (砂質土地における造林技術の開発改良と技術普及のための人材養成) 〔農林水産業協力事業〕 (当初 R/D 協力期間) 62.6.25～4.6.24	61	コンタクト調査							
	61	事前調査							
	62	実施協議							
	62	実施設計	7	6	2	62	63,404	62	3
	62	巡回指導				63	85,548	63	3
	63	計画打合せ							

パラグアイにおいては木材輸出は外貨獲得のための主要産業であるが、同国の森林は近年の無秩序な開発により急激に減少し、同国の木材生産のみならず国土保全のうえからも大きな問題となっている。このため森林の保全・造成が国家的に重要な課題となっており、同国北東部及び西部地域に分布する約2000万 ha の砂質土地における大規模造林の推進に資するため、サンペドロ県カピバリ地区において砂質土地における造林技術の開発にかかる技術協力を要請してきた。

わが国は、昭和61年6月にコンタクトミッションを、昭和62年1月に事前調査団を派遣し、さらに昭和62年6月実施協議調査団を派遣して、R/Dの署名を経て協力を開始した。昭和63年度は、プロジェクト基盤整備事業を実施したほか、試験造林を行った。

開発調査事業

プロジェクト名	予調査内容区分	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ラコルメナ地区農村総合整備計画	開4	生産基盤を整備し、営農を近代化することによって生産性の向上、就業機会の増大、農業後継者の育成を図るため、モデル地区として選定したパラグアイ県ラコルメナ地区を対象とした農村総合整備計画を策定するものであり、昭和63年度は地形図作成及び実施調査を行い、最終報告書案の提出を行った。	農牧省	内外エンジニアリング(株) 国際航業(株)

無償資金協力事業

無償資金協力案件 (JICA 担当分)

プロジェクト名	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務		
			基本設計	実施促進	仕様書
食糧増産援助	4.00	63.12.6	○		

実施促進・フォローアップ調査

プロジェクト名	調査区分	供与年度
食糧増産援助	契約促進	62
南部パラグアイ農林業総合開発センター計画 (I期)	フォローアップ調査	62

開発協力事業

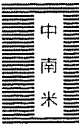
専門家派遣

プロジェクト名	派遣期間	人数	技術指導内容
イタプア農業開発試験事業	62.9.12~63.8.11	1	油料作物栽培

||||||||||||||||||||||||||||||||||||||||| 鉱工業分野 |||

機材供与事業

案件名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供与先	供与形態	関連事業
工学実習研究用機材 (繰越分)	一式	34,800	アスンシオン国立大 学	一般単独機材	専門家派遣



開発調査事業

プロジェクト名	予調査 内容 区分 分類	概要	相手国の調 査団受入先	調査業務 受注企業名
石油精製市場計画	海 1	内陸・非石油産出国であるパラグアイにおいて 最小限のコストで各種石油製品の需要を満たし得 るマスタープランの策定を行うものである。 昭和63年度は最終報告書を作成するとともに、 現地説明を実施した。	石油公団 (PETROPAR)	日揮㈱

||||| エネルギー分野 |||||

開発調査事業

プロジェクト名	予調査内容区分分類	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
首都圏配電網整備計画	海3	今後、電力需要の高い伸びが予測される首都圏において、2000年までの電力需要増を考慮した配電システムを策定し、供給信頼度の向上を目指すものである。昭和63年度は平成元年3月に事前調査を行い、これをもとに事前調査報告書を作成した。	電力公社 (ANDE)	西日本技術開発㈱

||||| 人的資源分野 |||||

無償資金協力事業

実施促進・フォローアップ調査

プロジェクト名	調査区分	供与年度
日本人造りセンター建設計画	状況調査	61・62

||||| 保健医療分野 |||||

機材供与事業

案件名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供与先	供与形態	関連事業
医療用機材 (当年度分)	一式	8,105	厚生省	小規模単独機材	専門家派遣

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 (事業別・期間)	各種チームの派遣		専門家派遣			機材供与 (除携行機材)		カウンターパート 受入	
	年度	形態	62年 度まで 累計	63年度		年度	金額 (千円)	年度	人数
				継続	新規				
シャガス病等寄生虫症研究 (シャガス病等の寄生虫症疾患 に対する研究技術水準及び 診断・予防技術の向上) [保健医療協力事業] (当初 R/D 協力期間) 63.3.4～5.3.3	62 62	事前調査 実施協議	4	0	10	63	67,454	63	3

パラグアイにおいては、国民の20%余りの約60万人が感染しているシャガス病を中心とする寄生虫症疾患対策が保健医療の最優先課題のひとつとなっている。このため1980年にアスンシオン大学医学部に保健科学研究所 (IICS) が設立され、シャガス病の免疫学及び生化学的研究、さらにサルを用いての病理学的研究が開始され、パラグアイ政府は研究技術の向上及び診断・治療法の開発にかかる技術協力をわが国に要請してきた。

本プロジェクトに対する協力内容は、シャガス病、リーシュマニア症等寄生虫症疾患に対する基礎的・応用的研究技術の水準を高めることによりパラグアイの保健衛生の向上を目指し、診断・予防技術の開発に寄与すべく、①免疫学、②生化学、③寄生虫学、④病理学、⑤疫学にかかる研究技術の充実を図る。



研修員受入実績

分野 年度	合計人数		計画・行政		公共・公益事業		農林・水産			鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
	開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	工 業	ネ ル ギ ー	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化			
27~63年度	26	77	16	152	84	342	67	15	37	144	92	115	58	50	14	78	5	156	7	5	3,392,388
63年度	1	12	2	13	10	28	12	3	2	16	6	7	2	4		11	2	18			376,697
		2		6	1	1	6		1	4	1	2				2		4			
	1	14	2	19	11	29	18	3	3	20	7	9	2	4		13	2	22			

(注) 63年度人数欄の上段は新規分、中段は継続分、下段は新規分と継続分の合計。以下同じ。

専門家派遣実績

分野 年度	合計人数		計画・行政		公共・公益事業		農林・水産			鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
	開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	工 業	ネ ル ギ ー	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化			
短期		2		27	15	32	14		49	27	8		1				18		29	10	
長期		1	2	1	2	25	12		24	15	10	1	2				27		5	1	
分類 不能	6	1		14	13	41	6			33	19	6	5	1			18		11		
合計	6	4	2	42	30	98	32		73	75	37	7	8	1			63		45	11	
短期					4	1	2		1	3	1						9			2	
										1							1				
					4	1	2		1	4	1						10			2	
63年度			1		1	3	1		2	6	1						3				
長期					1	5	7		6	3	4	1	1				12				
			1		2	8	8		8	9	5	1	1				15				
			1		5	4	3		3	9	2						12			2	
合計					1	5	7		6	4	4	1	1				13				
			1		6	9	10		9	13	6	1	1				25			2	

583,429

6,641,737



調査団派遣実績

分野 年度	計画・行政		公共・公益事業		農林・水産		鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
	計画	行政	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業		水産	鉱業	工業	商業・貿易				
27~63年度	25		42	91	130	74	94	7	45	122	354	22	129	29	39	9	7,576,035
63年度			6	6	3		9		15	9			4	5			258,849
			6	6	3		9		15	9			4	5			

青年海外協力隊派遣実績

分野 年度	計画・行政		公共・公益事業		農林・水産		鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
	計画	行政	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業		水産	鉱業	工業	商業・貿易				
27~63年度	2	1	1	15	5	12	6	1	1	21		34	29	7		3	1,099,096
63年度				1		3	1			5			2	1			
				4	5	5	4	1		6		16	10	2			210,863
		2		5	5	8	5	1		11		16	12	3			

移住者送出実績

分野 年度	計画・行政		公共・公益事業		農林・水産		鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
	計画	行政	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業		水産	鉱業	工業	商業・貿易				
27~63年度												1	1		1	5	17,143
63年度																	
													1				5,587



||||| 公共・公益事業分野 |||||

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 (事業別・期間)	各種チームの派遣		専門家派遣			機材供与 (除携行機材)		カウンターパート 受入	
	年度	形態	62年 度まで 累計	63年度		年度	金額 (千円)	年度	人数
				継続	新規				
地震防災センター (地震防災対策、技術の研究、 開発及び普及) 〔技術協力センター事業〕 (当初 R/D 協力期間) 61.6.26～3.6.25	58	事前調査	15	6	10	61	5,218	61～62	9
	59	事前調査							
	61	実施協議							
	61	計画打合せ							
	62	巡回指導							
63	計画打合せ	62	283,346	63	5				
					63	265,154			

本プロジェクトはペルーにおける地震防災技術の研究及び開発の向上を図るため、ペルー側が主体的に行う3つの事業（研究開発、研修及び普及）の実施にあたり、下記の範囲で技術協力を行うことを目的とする。

A. 研究開発 1)基礎技術の移転 ①耐震構造実験 ②地質調査及び土質実験 ③都市防災にかかるデータ収集及び分析技術 2)研究開発計画にかかる技術的指導及び助言 B. 訓練 地震学及び都市防災計画を含む地震工学にかかる基礎的な研修を行うため、レギュラーコース及び上級コース（修士課程）の2コースを開講するにあたり、カリキュラム、教材の作成及び研修実施にかかる指導・助言を行うこと。 C. 普及 1)一般的な耐震設計技術及び技術開発を目的とするセミナーに対する短期専門家の派遣 2)防災に関する日本の論文の提供

本プロジェクトは昭和62年6月1日より実質的な活動を開始し、以来、研究開発部門では、基礎データの蓄積や都市型ローコスト耐震住宅の開発のための実験計画の検討が進められているほか、土質実験機材も昭和63年に据え付けを完了し、フルに活用されている。訓練及び普及部門については、マスターコース（構造）の開始、各種シンポジウム、セミナーも定着し、多数の参加者を得るなど、着々と成果をあげてきている。

電気通信訓練センター 〔技術協力センター事業〕 (当初 R/D 協力期間) 54.11.2～57.11.1 (延長 R/D 協力期間) 57.11.2～59.11.1	62	事後調査	59年 度まで 28			56～ 59	339,995	55～59	19
--	----	------	------------------	--	--	-----------	---------	-------	----

ペルーは、1971年に国家経済社会開発計画の一環として電気通信国家計画を策定し、電気通信分野の早期開発を積極的に推進している。しかし、これらの開発は先進諸国からの技術導入に全面的に依存しているため、先進技術を吸収できる技術者の育成が急務となっている。このため同国政府は電気通信分野の組織的な研究と開発の独自の基盤を作るため、昭和48年5月、運輸通信省の管理下に電気通信研究訓練所(INICTEL)を設立し、その拡充と強化のため昭和52年、わが国に協力を要請してきた。本要請を受けて、電話交換、線路、伝送、放送の4分野に対し昭和54年11月より3年間の協力を行った。昭和57年11月1日をもって、当初R/Dによる協力期間を終了したが、線路、伝送については1年間、電話、交換、放送については2年間のフォローアップ協力を実施した。

本プロジェクトの現状と問題点を調査し今後の効果的な事業の推進に資することを目的として、昭和63年2月事後調査を実施した結果、協力の成果を継続するため、一部既供与機材の更新を行うこととした。

開発調査事業

プロジェクト名	予調査内容区分分類	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
リマ市下水道整備計画	開 3 4	リマ市南部の下水道を対象に、既存システムの改善及び処理施設の建設計画に関するフィージビリティ調査を実施するものであり、昭和63年度は事前調査団を派遣し、実施細則を締結するとともに、それに基づき本格調査を開始した。	リマ市上下水道公社	日本上下水道設計㈱

無償資金協力事業

無償資金協力案件 (JICA 担当分)

プロジェクト名	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務		
			基本設計	実施促進	仕様書
首都圏公共輸送力増強計画	10.30	1.4.11	○	○	

実施促進・フォローアップ調査

プロジェクト名	調査区分	供与年度
首都圏公共輸送力増強計画	契約促進	63



農林水産分野

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 (事業別・期間)	各種チームの派遣		専門家派遣			機材供与 (除携行機材)		カウンターパート 受入	
	年度	形態	62年度 まで 累計	63年度		年度	金額 (千円)	年度	人数
				継続	新規				
野菜生産技術センター計画 (農林水産業協力事業) (当初 R/D 協力期間) 61.4.7~3.4.6	60	事前調査							
	60	長期調査							
	61	実施協議				61	27,480	61~62	4
	61	実施設計	11	5	3	62	171,196	63	3
	62	計画打合せ				63	26,285		
	62	巡回指導							
	63	巡回指導							

本プロジェクトは、昭和56年から2年半実施した「野菜生産流通改善計画」に続く「国家果樹野菜振興計画」の一環である。首都リマ市の人口増加を考慮し、プロジェクト所在地であるワラル地域を、生鮮野菜の安定生産供給地帯とするために、野菜生産技術の向上と生産の安定的拡大を図ることを目的として、①適正品種の選定、②栽培法の確立、③野菜生産技術の展示、④普及員及び選抜された農民の訓練を行っている。

昭和63年度は、ペルーの野菜生産技術開発の拠点として、無償資金協力事業（試験場と農民研修センター）の建設が開始された。また、農民に対する研修（普及）を開始した。平成元年2月には巡回指導調査団を派遣し、プロジェクトの活動状況と、平成元年度中の事業計画を検討した。そして、2人の短期専門家派遣、3人の研修員受入、約2600万円の機材供与を実施した。

パイタ漁業訓練センター (沿岸漁民への漁労、機関分野における訓練、普及) 〔農林水産業協力事業〕 (当初 R/D 協力期間) 63.8.25～5.8.24	62 63	事前調査 実施協議								
			1	1	6	63	39,537	63	1	

ペルー政府は、国民の動物性蛋白自給のため、また低所得層にある沿岸漁民の所得向上のため、沿岸漁業振興を図ることを重点対策としている。この政策に基づき、食用魚生産の中心地である北部4県を重点開発地域とし、その拠点であるパイタに、日本の無償資金協力を得て、漁業訓練センターを建設した。

協力内容は、沿岸漁業の振興に資するため、漁労技術、機関分野における訓練、普及のための技術指導並びに、漁業近代化のためモデル事業にかかる技術指導を行うことである。平成元年7月より訓練コースを開始する予定となっている。

開発調査事業

プロジェクト名	予調査内容区分分類	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
沿岸漁港開発計画調査	開3	ペルー中部地域における水産業総合開発を目的とした漁港建設計画に関するフィージビリティ調査を実施するものである。昭和63年度は事前調査団を派遣し、実施細則を締結した。	漁業省	

無償資金協力事業

無償資金協力案件 (JICA 担当分)

プロジェクト名	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務		
			基本設計	実施促進	仕様書
野菜生産技術センター建設計画	8.46	63.9.19	○%		

基本設計調査

プロジェクト名	概要	相手国実施機関	調査業務受注企業名
チャンカイ・ワラル谷かんがい施設復旧計画	ペルー首都圏への食糧供給基地のひとつであるチャンカイ・ワラル谷地区の老朽化した農業生産基盤施設を復旧する。	農業省農地開発庁	内外エンジニアリング(株)

開発協力事業
作業監理調査

プロジェクト名	調査期間	人数	内 容
アマゾン林業開発現地実証調査 (作業監理調査)	1.4.10~1.4.22	6	<p>目的：アマゾン地域の森林において、自然環境や生態系の保全と調和させた更新技術を確立する。</p> <p>概要：ペルー国内とりわけ試験地周辺の治安情勢悪化に伴う日本人専門家等に対する安全対策や事業計画の見直しについて、ペルー政府関係機関と十分に協議、また本実証調査の成果品である「実証データ」の取りまとめについて現地専門家等に必要な指導・助言を行った。</p> <p>結果：以下の3項目について覚書を締結した。</p> <p>①日本人専門家は、プロジェクト・サイトへの立ち入りは行わず、主としてリマにおいて、ペルー人カウンターパートと緊密な連携を取りつつ業務を継続する。</p> <p>②調査データの取りまとめ作業は、1990年3月末までに終了させる。</p> <p>③1990年4月からR/D期間の終了する1991年10月までのプロジェクト実施にかかわる日本側の協力については、今後の治安情勢をみताうえで検討する。</p>



専門家派遣

プロジェクト名	派遣期間	人数	技術指導内容
アマゾン林業開発現地実証調査	58.9.9~63.12.10	1	業務調整
	61.5.18~1.5.17	1	リーダー
	62.5.3~1.5.2	1	森林生態
	62.8.16~1.8.15	1	造林
	63.1.10~2.1.9	1	造林
	63.3.6~2.3.5	1	育苗
	63.7.11~1.7.10	1	森林病虫害
	63.11.7~2.11.6	1	業務調整
	63.6.27~63.7.8	1	調査研究

研修員受入

研修コース名 (または研修科目名)	派遣期間	人数	関連プロジェクト名
造林	63.8.25~63.11.2	2	アマゾン林業開発現地実証調査

||||| 鉱工業分野 |||||

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 (事業別・期間)	各種チームの派遣		専門家派遣			機材供与 (除携行機材)		カウンターパート 受入	
	年度	形態	62年 度まで 累計	63年度		年度	金額 (千円)	年度	人数
				継続	新規				
酸化鋳処理技術 (セグレゲーション法による 酸化銅鋳処理技術) 〔産業開発協力事業〕 (当初 R/D 協力期間) 58.7.1~63.6.30 (フォローアップ期間) 63.7.1~1.6.30	57	事前調査	15	4	4	58	81,916	59~62	10
	58	実施協議							
	59	計画打合せ							
	60	巡回指導							
	61	巡回指導							
	62	エバリュエーション							
						60	102,775	62	3
						61	88,516		
						62	23,221		
						63	16,210		

本プロジェクトは、ペルーの鋳業の発展に資するため、地質鋳山冶金研究所において、多種の有価金属を含む酸化銅鋳石から各成分を効率よく回収するセグレゲーション法の研究を、パイロットプラントによる試験操業及び実験室での分析により行うことを目的としている。

昭和58年度より、長期専門家3~5人を継続して派遣し、基礎的な試験・分析を行ってカウンターパートへのセグレゲーション法の技術の移転に努めた。昭和62年12月にパイロットプラントが完成し、試験操業を実施し、セグレゲーション法を商用規模のプラントに適用した際の経済性の見通しをつけるとともに、カウンターパート単独でパイロットプラントが運転できるよう指導している。

開発調査事業

プロジェクト名	予調査 算内容 区分 分類	概 要	相手国の調 査団受入先	調 査 業 務 受注企業名
パチャピリアーナ 地域資源開発調査	資 8	パチャピリアーナ地域において、銅、鉛、亜鉛、金の鋳床の賦存状況を把握することを目的とする。 昭和63年度は、ランドサット画像解析 (2820 km ²)、地質調査・地化学探査 (325km ²)、物理探査 (CSAMT25km ²) を実施した。	動力鋳山省 地質鋳物冶金 研究所	

||||| 人的資源分野 |||||

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 (事業別・期間)	各種チームの派遣		専門家派遣			機材供与 (除携行機材)		カウンターパート 受入	
	年度	形態	62年 度まで 累計	63年度		年度	金額 (千円)	年度	人数
				継続	新規				
SENATI 南部地区職業訓練 センター (一般機械〈I・II〉, 溶接, 自動車整備, 電気・電子) 〔技術協力センター事業〕 (当初 R/D 協力期間) 59.5.31~1.5.30	58	事前調査	17	7	2	59	65,683	59~62	14
	59	実施協議							
	59	計画打合せ							
	60	巡回指導							
	61	計画打合せ							
	62	巡回指導							
	63	エバリュエーション							
60	巡回指導	61	109,121	63	6				
61	計画打合せ	62	74,774						
62	巡回指導	63	22,871						

ペルーは、南部地域において、豊富な天然資源を背景とした開発プロジェクトを遂行中であり、これに必要な技能労働者の養成が急務となっている。SENATI 南部支部は、アレキパー県南部地域において職業訓練を実施しており、わが国は同支部に対し個別専門家派遣による技術協力を行ってきたが、本件は同支部の一層の拡充のため、技術協力センター方式による協力について、ペルーよりわが国に要請してきたものである。

これに対し、昭和58年11月に事前調査団を派遣して協力内容につき協議し、昭和59年4月には実施協議チームを派遣して R/D の署名を行い、協力を開始した。

一般機械 (I・II)、溶接、自動車整備、電気・電子の各分野の養成訓練及び在職者訓練において、南部地域の工業化に貢献する人材の訓練を行うことを目的としており、昭和60年7月から一般機械、自動車整備、電気の各分野のカリキュラムを作成し、訓練への協力を開始した。企業からの強い要請により在職者訓練コースをカウンターパートが習得した技術を生かしセンター独自で実施しており、高い評価を得ている。

昭和63年12月エバリュエーション調査団を派遣し、当初目標どおり技術移転が終了したことを確認した。



||||| 保健医療分野 |||||

機材供与事業

案件名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供与先	供与形態	関連事業
医療用機材 (当年度分)	一式	50,347	厚生省ポリクリニコ ヘスマリア診療所	一般単独機材	専門家派遣 研修員受入

■ セント・クリストファー・ネイヴィース

研修員受入実績

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発 計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産		鉱業	工業	商業・貿易	観光				
27~63年度	3	1				1			1											8,605
63年度	1								1											4,335
	1								1											

(注) 63年度人数欄の上段は新規分、中段は継続分、下段は新規分と継続分の合計。

||||| 保健医療分野 |||||

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供 与 形 態	関 連 事 業
医療用機材 (当年度分)	一式	7,674	保健省	小規模単独機材	



研修員受入実績

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産		鉱工業	エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発 計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業			畜産	林業	水産	鉱工業				
27~63年度	10		5				1					1	1			1		21,531
63年度	2		2															4,979
	2		2															

(注) 63年度人数欄の上段は新規分、中段は継続分、下段は新規分と継続分の合計。

調査団派遣実績

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産		鉱工業	エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発 計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業			畜産	林業	水産	鉱工業				
27~63年度	5																	17,483
63年度																		

農林水産分野

無償資金協力事業

無償資金協力案件 (JICA 担当分)

プロジェクト名	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務		
			基本設計	実施促進	仕様書
漁業開発計画 (第II期)	3.60	63.8.19	○%		

商業・観光分野

機材供与事業

案件名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供与先	供与形態	関連事業
観光振興用機材 (当年度分)	一式	1,511	政府観光省	小規模単独機材	研修員受入

セント・ヴァインセント

研修員受入実績

分野	合計人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産		鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	水産		鉱業	工業	商業・貿易	観光				
27～63年度	5					1		3					1						17,158
63年度	2							1					1						6,573
	2							1					1						

(注) 63年度人数欄の上段は新規分、中段は継続分、下段は新規分と継続分の合計。

調査団派遣実績

分野	合計人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産		鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	水産		鉱業	工業	商業・貿易	観光				
27～63年度	10							10											30,071
63年度																			

||||| 農林水産分野 |||||

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
漁船用機材（繰越分）	一式	9,250	商工・農業省	小規模単独機材	研修員受入

無償資金協力事業

無償資金協力案件（JICA 担当分）

プロジェクト名	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA 実施業務		
			基本設計	実施促進	仕様書
キングスタウン魚市場建設計画（第II期）	3.51	63.8.16	〇%		



研修員受入実績

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業		農林・水産		鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	エネルギー	商業・貿易				
27~63年度	6			1															23,389
63年度	1									1									3,741
	1																		

(注) 63年度人数欄の上段は新規分、中段は継続分、下段は新規分と継続分の合計。

専門家派遣実績

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業		農林・水産		鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	エネルギー	商業・貿易				
27 63年度	6																		125,980
	6									6									
	6									6									
短期																			
長期																			
63年度																			
合計																			

■ トリニダッド・トバゴ

研修員受入実績

分野 年度	合計 人数	計画・行政			公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業		工業	商業・貿易	観光	人的資源				
27～63年度	28		2	1	6	8		2			5		3	1						67,532	
63年度	3		1			1					1									10,746	
	2									2											
	5		1			1					3										

(注) 63年度人数欄の上段は新規分、中段は継続分、下段は新規分と継続分の合計。以下同じ。

専門家派遣実績

分野 年度	合計 人数	計画・行政			公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業		工業	商業・貿易	観光	人的資源				
27 63 年度	2						2														134,964
	1						1														
	8						7				1										
	11						10				1										
63年度																					16,451
	1						1														
	1						1														
合計	1						1														
合計	1						1														



調査団派遣実績

分野	合計 人数	計画・行政			公共・公益事业			農林・水産			鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	行	公益事业	運輸交通	社会基盤	通信放送	農業	畜産	林業	水産		鉱業	工業	商業貿易	観光				
年度																					
27~63年度	15								15												25,471
63年度																					

研修員受入実績

■ ウルグアイ

分野 年度	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
	開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	エネルギー	商業・貿易	観光	人的資源				
27~63年度	2	14	2	5	4	33	14	2	12	16	1	9	1	3	1	79	6	487,073		
63年度	1	4	1	1	1	2	4	2	2	1	1	1	1	1	1	11	4	89,694		
	9					2				1						6				
	45	1	4	1	1	2	4	2	2	1	1	1	1	1	1	17	4			

(注) 63年度人数欄の上段は新規分、中段は継続分、下段は新規分と継続分の合計。以下同じ。

専門家派遣実績

分野 年度	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
	開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	エネルギー	商業・貿易	観光	人的資源				
短期				2			17	2				11					33			
長期							3	1	1		3						1			
分類不能	1			5		2	16				4									
合計	1			7		2	36	3	1		18						34			761,712
短期				2			4	1									9			
				2			4	1									9			
	2								1								1			
63年度	5					3	1				1									
長期						3	1	1			1						1			
				2		4	1	1									10			
合計	5			2		3	1	1			1						10			
	23			2		7	2	1			1						10			



調査団派遣実績

分野	合計人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	水産	鉱業		工業	商業・貿易	観光	人的資源				
年度	27~63年度	156			6		45	28			56				21					483,368
	63年度	18			6			2			5				5					85,237
		18			6			2			5				5					

移住者送出実績

分野	合計人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
		計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	水産	鉱業		工業	商業・貿易	観光	人的資源					科学・文化
年度	27~63年度	46					1													45	544
	63年度																				

公共・公益事業分野

開発調査事業

プロジェクト名	予調査 算区 内容 区分 分類	概 要	相手国の調 査団受入先	調 査 業 務 受 注 企 業 名
カラスコ国際空港 整備計画	開 1 3 4	カラスコ国際空港の空港近代化計画のマスタープランの策定及び短期計画にかかるフィージビリティ調査を行うもので、昭和63年度は事前調査を実施し、実施細則を締結するとともに本格調査を開始した。	空港インフラ 整備総局	(株)日本空港コ ンサルタント

農林水産分野

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 (事業別・期間)	各種チームの派遣		専 門 家 派 遣			機 材 供 与 (除携行機材)		カウンタート 受 入	
	年度	形 態	62年 度まで 累計	63 年 度		年度	金 額 (千円)	年 度	人 数
				継 続	新 規				
果樹研究計画 (農林水産業協力事業) (当初 R/D 協力期間) 61.7.28～3.7.27	60 61 62 62	事前調査 実施協議 実施設計 計画打合せ	6	3	3	61 62 63	17,737 43,190 65,581	61～62 63	5 2

ウルグアイ政府は、落葉果樹栽培の大部分を占める中小規模農家の営農を安定させるとともに、雇用の増大と輸出市場の開拓を行うべく、適正技術の確立と普及に努力しているが、知識・経験不足のため生産力の向上が大幅に立ち遅れている。このため、わが国に対し果樹栽培の生産性向上及び品質改善を図るための技術協力の要請がなされた。これを受けて、昭和61年度に R/D 署名を行い、5カ年間の技術協力を開始した。

同プロジェクトは、ラスプルハス園芸試験場においてブドウを中心にリンゴ・ナシ・モモ等の落葉果樹について以下の活動を実施している。①調査・研究活動 (①品種改善, ②果樹栽培, ③土壌, ④栄養, ⑤作物保護, ⑥収穫, ⑦貯蔵) ②上記①で述べた分野における必要な情報, 研究の材料, データ報告の交換, 昭和63年度にはモデルインフラ整備事業により, 組織培養施設, ガラス温室を建設した。また, 病虫害・病理分野について短期専門家を3人派遣し, 3人の研修員受入, 約6500万円の機材供与を実施した。

開発協力事業
投融資審査等調査

プロジェクト名	調査期間	人数	内 容
コロニーラ試験造林事業投融資審査等調査	63.12.11～63.12.22	2	ロチャ州コロニーラにおいて実施中の試験造林事業にかかる融資中調査。

||||| 鉱工業分野 |||||

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 (事業別・期間)	各種チームの派遣		専 門 家 派 遣			機 材 供 与 (除携行機材)		カウンターパート 受 入	
	年度	形 態	62年 度まで 累計	63 年 度		年度	金 額 (千円)	年 度	人 数
				継続	新規				
紙パルプ品質改善 (ウルグアイ技術研究所に紙パルプ研究室を設立し、紙パルプ品質改善にかかる技術指導の機能付与) 〔産業開発協力事業〈援助効率促進費〉〕 (当初 R/D 協力期間) 56.9.8～59.9.7 (延長 R/D 協力期間) 59.9.8～61.3.31	63	事後評価	14	0	0	57～60	174,000	57～60	9

本プロジェクトは、ウルグアイの紙パルプ産業育成振興を目指し、工業エネルギー省ウルグアイ技術研究所 (LATU) 内に紙パルプ研究室を設立し、同研究室に対し紙パルプの品質改善にかかる技術指導の機能付与を目的とし、以下の分野で昭和56年9月より4年半の協力を実施してきた。①試験法の標準化、②依頼試験の実施、③研究開発、④技術者・技能者の養成、⑤情報サービス。

昭和63年度は、協力終了後2年半が経過していることを考慮し、本プロジェクト引き渡し後の活動状況を確認するために11月に事後評価調査団を派遣した。その結果、紙パルプ研究室はプロジェクト最終目標のひとつでもあったウルグアイ紙パルプ業界の中央研究所としての機能を十分果たしていることが認められた。

さらに上記事後評価調査団のレポートのなかで、追加の機材供与並びに補完的技術指導を主たる内容とする追加協力が提言されているのを受けて、平成元年度にアフターケアを実施する予定である。

||||| 保健医療分野 |||||

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 (事業別・期間)	各種チームの派遣		専門家派遣			機材供与 (除携行機材)		カウンターパート 受入	
	年度	形態	62年 度まで 累計	63年度		年度	金額 (千円)	年度	人数
				継続	新規				
消化器病センター (消化器病診断技術の向上と 専門医の教育・養成) {保健医療協力事業} (当初 R/D 協力期間) 59.4.1~1.3.31 (フォローアップ協力期間) 1.4.1~2.3.31	58	事前調査	20					59~62	15
	58	実施協議							
	61	計画打合せ							
	63	エバリュエーション							
					59	92,875			
					60	45,343		63	2
					62	45,343			
					63	36,265			

ウルグアイでは、その死因別死亡率においては、消化器病疾患の死亡率が著しく高く、これの克服を図るべく同国唯一の国立大学である東方共和国大学医学部附属病院“Hospital de Clinicas Dr. Manuel Quintela”では、モンテビデオ市内の院内に、総合的消化器病センターの創設を企画し、消化器疾患診断・治療技術面では世界のトップレベルの技術を誇るわが国に、プロジェクト方式技術協力を要請してきた。

本プロジェクトは、上述附属病院の消化器内科を中心にして、内視鏡学、放射線医学、病理学、臨床検査の関連部門を統合した消化器病センターを設立し、消化器病診断技術の向上を図るとともに、専門医の教育と養成を通じ、全国的レベルにおける診療体制の改善を目指すものである。

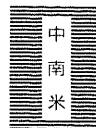


調査団派遣実績

分野	合計人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源	保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	水産	林業		水産	鉱工業					
27～63年度	109				14	25	9				6	22		6	5	22			386,580
63年度	20					20													156,007
	20					20													

移住者送出実績

分野	合計人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源	保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	水産	林業		水産	鉱工業					
27～63年度	49													6				43	3,482
63年度																			



||||| 計画・行政分野 |||||

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供 与 形 態	関 連 事 業
災害対策用機材 (繰越分)	一式	39,400	環境天然資源省	一般単独機材	専門家派遣

||||| 公共・公益事業分野 |||||

開発調査事業

プロジェクト名	予調査 内容 区分 分類	概 要	相手国の調 査団受入先	調 査 業 務 受注企業名
チャマ川流域防災 計画	開 1 3 4	同国西部メリダ州に位置し、アンデス山脈山間部を縦貫し、マラカイボ湖南部に注ぐチャマ川の流域を対象とした土砂くずれ、洪水等による被害を防止するための流域防災計画に関するマスタープランを策定するとともに、緊急計画についてアクションプランを策定するもので、昭和63年度は事前調査団を派遣し、実施細則を締結するとともに、それに基づき本格調査を開始した。	環境天然資源省	(株)建設技術研究所 日本工営(株)

||||| 鉱工業分野 |||||

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供 与 形 態	関 連 事 業
鉱石分析用機材 (当年度分)	一式	32,281	エネルギー・鉱山省 山地質局	一般単独機材	専門家派遣 研修員受入

研修員受入実績

■ 聴論アンデイル

分野	合計人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源	保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	水産	林業		水産	鉱工業					
27~63年度	1											1							3,004
63年度																			

専門家派遣実績

分野	合計人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源	保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	水産	林業		水産	鉱工業					
27~63年度	1											1							2,091
63年度	1											1							
短期																			
長期																			
分属不能																			
合計	1																		
短期																			
長期																			
合計																			



■ フェルト・リコ

専門家派遣実績

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業			農林・水産			鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
		開発	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産		鉱業	工業	商業・貿易	観光					人的資源
27 ～ 63 年度	短期																			934	
	長期																				
	分類 不能	1															1				
	合計	1															1				
63年度	短期																				
	長期																				
	合計																				
合計																					